

一般病院



発症からできる限り早い時期にリハビリを行います。リスク管理を十分行い、廃用症候群や二次障害の予防が重要となります。



回復期リハビリテーション病棟

入院期間：平均 78日
脳卒中など5ヶ月以内
整形外科疾患3ヶ月以内



比較的状态が落ち着いた患者様に対し、集中的リハビリを行います。身体機能の向上と寝たきり防止、家庭（社会）復帰を目的として行います。

《対象》

脳卒中や脊髄損傷、頭部外傷、外科手術や肺炎等治療後に生じた廃用症候群などは、手術又は発症から2ヶ月以内の方。

骨盤や股関節、膝関節の神経・筋・靭帯損傷などは、損傷後1ヶ月以内



在宅



《サービス》

- ・介護予防通所介護
- ・介護予防通所リハビリテーション
- ・介護予防訪問介護
- ・介護予防訪問看護
- ・介護予防訪問リハビリテーション
- ・介護予防訪問入浴介護

心身機能の維持・回復による日常生活の自立を図ります。

など

施設

老人保健施設
特別養護老人ホーム
介護療養型医療施設

日常生活の再構築、家庭（社会）復帰を目指し、要介護状態の軽減、悪化の防止に向けてリハビリを行います。

急性期リハビリ

回復期リハビリ

維持期リハビリ